

< J Aバンク中央アカデミー >

全国研修のご案内 (No.1040、1140、1380、1440、1550、1740)

## 中堅職員スキルアップコース A・B・C

～ 職場のリーダー・中心選手としての現場対応力の向上を目指す講座 ～

- 日頃の業務にかかる企画力や交渉・調整能力の向上等、信連等の中堅職員の業務遂行に有用なコアスキル（分析力、創造力、プレゼンテーション・ファシリテーション力）を身に付けたい方。
- 信連等の中堅層の職員の方のご受講をお奨めします。

### ○ 日 程：(各班とも3日間×2回)

A班 第1回 2022年5月11日(水) 9:30～13日(金) 15:40 (オンライン)  
第2回 2022年9月14日(水) 9:00～16日(金) 15:40 (集合)

B班 第1回 2022年6月15日(水) 9:00～17日(金) 15:40 (集合)  
第2回 2022年10月5日(水) 9:00～7日(金) 15:40 (集合)

C班 第1回 2022年11月16日(水) 9:00～18日(金) 15:40 (集合:宿泊は外部)  
第2回 2023年2月15日(水) 9:00～17日(金) 15:40 (集合)

※ 全国研修カレンダー(確定版)等では、すべて集合研修としてご案内しておりましたが、コロナ感染状況を鑑み、A班第1回は、オンライン研修として開催します。なお、その他の回につきましても、コロナ感染状況によっては、オンライン研修に変更なることが想定されますので、ご了承のうえお申込みください。

※ オンライン研修の場合、回線トラブル・操作トラブル等の不具合が発生する可能性がありますので、あらかじめご了承のうえ、受講をお申込みください。

## ○ 研修のねらい（こんな時）

職場の中核となる職員の皆さんを対象に、現場でのリーダー・中心選手として、自らの業務にかかる企画力や実効性の向上等に有用なコアスキル（分析力、創造力、プレゼンテーション・ファシリテーション力）を身に付けていただくことをねらいとしています。

## ○ 想定する受講対象者

信連等の中級～管理職層前（6年～15年目程度を想定）の職員

## ○ 考え方（研修の骨格）

3日間・2回の集合研修と中間課題で構成しており、第1回目研修では、前半で①さまざまな手法による「問題発見力の強化」へのスキルを身に付けていただくとともに、後半では、②「論理的思考・論理的文章作成力の強化」に取り組んでいただきます。

その後、中間課題に取り組んでいただいた後、第2回目研修では、他者に理解・納得・行動してもらうため、③ファシリテーション（意見を引出し、議論をかみ合わせる）スキル、④プレゼンテーション（情報を相手に伝え、行動をおこしてもらう）スキル等を学びます。全体を通じ、多くの演習（グループワークやロールプレイング等）を取り入れることで、研修内容の理解と定着の促進を図ることとしています。

## ○ 関係者の声

（中村講師から）

本研修は、一方的な伝達型の進め方ではなく、映像教材によるケース演習・手や頭を使いながら進めるワークなどの時間が多い研修です。他の受講者と話し合い、助け合い、意見交換しながら進めていきます。

演習の内容は、現場ですぐに活用できる実践的なトレーニングがたくさん埋め込まれています。ご自身の特徴や改善ポイントをつかむことも出来ますのでこの機会に参加してみませんか？  
研修会場でお会いするのを楽しみにしております。

（昨年アンケートから）

- 中村講師のわかりやすい説明、グループワークメインによって他県の方々と交流ができ非常に充実していた。
- 日常の中で、すぐにでも活用できるような内容が沢山あり、非常に有意義な研修であった。
- 先生が正解をすぐ言わず、適宜、受講者を指名して回答を引き出してくださったこと。そう言う考え方があるのかと、他の方の考え方が参考になりました。
- 色々な視点、角度から物事を捉えることが非常に重要だと思いました。他県域の皆様と意見交換もでき大変有意義な研修だったと思います。

## ○ 研修講師紹介

中村 浩史 (なかむら ひろし)

<略歴>

平成 13 年学校法人産業能率大学に入職。経営管理研究所主幹研究員。

講師として様々な企業での職場マネジメントやコミュニケーション等の幅広い研修プログラムに対応するとともに、指導や診断・調査業務にも従事する。

平成 25 年度に系統ニーズ等を踏まえ、中心となって当プログラムを立ち上げ後、毎年 4 班の指導を継続するとともに、同様の目的・メニューによる J A 向け県域研修の講師としても活躍中。

## ○ 研修プログラム (予定)

	<第 1 回>		<第 2 回>	
	セッション名	内容等	セッション名	内容等
	<b>【1 日目】</b>		<b>【1 日目】</b>	
8:50 9:00	(集合) ※オンラインは 9:20 <開講> オリエンテーション 複眼的思考の技術	本研修のねらい 現場の当たり前を疑う (演習)	(集合) オリエンテーション	復習/本研修のねらい (講義)ファシリテーターが求められる背景
13:00	フィールドワークの技術	現場観察し仮説を作る ・フィールドワークとは (演習) ケーススタディ	ファシリテーターティン グ コミュニケーション スキルの理解① 1 対 1 プレゼンテーション	(講義)質問のスキル、 傾聴のスキル 迷惑行為への対応方 法 (講義)プレゼンとは プレゼンテーションの構成等
17:30	(終了)		(終了)	—
	<b>【2 日目】</b>		<b>【2 日目】</b>	
9:00	※オンラインは 9:30 (つづき) インタビューの技術	(つづき) 仮説の確からしさを検 証する (演習)ロールプレイング 等	(つづき) ファシリテーターティン グ コミュニケーション スキルの理解② 1 対 N	(演習)プレゼンの実践 (講義)議論をかみ合 わせるスキル 等 (演習)
13:00	ストーリーテリング の技術 論理的思考の必要性 論理は網羅的・排他的	(講義)問題解決に向け 他者を巻き込む (講義)演繹法と帰納法 (演習) (講義)ロジックツリーとは (演習)フレームワーク体験等	(つづき) ファシリテーション 総合演習	(つづき)  (演習) ケーススタディ (教 材に基づきグループ で「議論」を行う。)
17:30	(終了)		(終了)	—

	【3日目】		【3日目】	
9:00	※オンラインは9:30 (つづき) 論理的文章作りに向けて	(つづき) (講義)論理的文章とは (演習)相手を知る メッセージの構造化、文章 表現演習	(つづき) コンフリクトマネジ メントの方法とプロ セス アプローチ段階	(つづき) (講義)コンフリクト(対立 の場面)マネジメントの方 法 (講義)話し合いのため の「アプローチ段階」 とは
13:00	(つづき)  振り返り	(つづき) (演習)総合演習 等 ・メンバー募集メール の作成 (事後課題説明)	(つづき) ソリューション段階  クロージング段階 全体の振り返り	(つづき)(演習) (講義)協調的問題解 決への「ソリューション段 階」のテクニック (講義)合意形成の段 階
15:30	アンケート記入 (15:40 解散)		アンケート記入 (15:40 解散)	

(注) 第1回目の1日目の研修終了後に実施しておりました「経験交流会」につきましては、コロナ禍を鑑み、中止とさせていただきます。

## ○ 募集人員

定員(各班とも) 24名

※ 応募人数が定員を上回った場合、受講をお断り・班調整する場合がありますので、予めご承知おきください。調整等の結果のご連絡は、事務の都合上、A班開始の3週間前頃を予定しております。

※ 正式なご案内は、各班開始の3週間前頃までに送付させていただきますが、コロナ感染状況によっては、オンライン研修に変更となることにご留意のうえ、ご案内が届く前でも、上記調整等結果のご連絡内容にそって受講準備をお進めください。

## ○ 日程(各班各回とも3日間) および会場等

班	回	日程	会場	宿泊場所
A	1	2022年5月11日(水)～13日(金)	オンライン	—
班	2	2022年9月14日(水)～16日(金)	品川研修センター	品川研修センター
B	1	2022年6月15日(水)～17日(金)	品川研修センター	品川研修センター
班	2	2022年10月5日(水)～7日(金)		
C	1	2022年11月16日(水)～18日(金)	品川研修センター	近隣ホテル等
班	2	2023年2月15日(水)～17日(金)		品川研修センター

(注1) 宿泊会場は現時点での予定です。品川研修センター予定でも近隣ホテル等での宿泊に変更となる場合がありますので、予めご承知おきください。また、宿泊場所が近隣ホテル等の場合は、各自でご手配をお願いいたします。

(注2) 農林中金品川研修センターの利用にあたりまして、コロナウイルス感染防止対策のため、マスク着用や外出制限等の制約がある可能性がありますのでご了承ください。

<集合日時（研修会場が農林中央金庫品川研修センターの場合）>

研修前日の15:00~21:00の間にチェックインしてください。

（集合日の夕食は準備しておりませんので、各自でお済ませください。）

<研修会場>

○ 農林中央金庫 品川研修センター

（住所）東京都港区港南2-10-13

（電話）03-6758-3170

## ○ オンライン研修の受講端末等について

- ① 農林中央金庫が配付した iPad 端末等、ウェブ会議システム「Webex Meetings」が安定して利用できる環境をご準備ください。（スマホでの参加はご遠慮ください）
- ② ウェブ会議システム上でのグループワークを予定しています。極力、受講者毎に1端末で受講してください。また、同じ会場で複数の端末を使用する場合は、マイク付きイヤホンを使用するなどハウリング防止対策を講じてください。
- ③ グループワークを行いますので、一人1端末でご参加ください。複数名で1端末を使用する場合は、あらかじめご連絡ください。
- ④ 通信環境の良い場所で受講してください。通信速度は以下のサイト等で測定できます。

（参考）USEN のスピードテストサイト⇒<https://speedtest.gate02.ne.jp/>

上記サイトの判定結果のうち「ビデオ会議」が「快適」だと比較的安定します。

※ 農林中央金庫が配布した iPad では、上記サイトにアクセスできません。ドコモ回線(4G)を利用しているスマホ等を利用して測定してください。

## ○ 参加費用（予定）（金額は消費税10%込）

班	回	受講料（教材費込）	宿泊代	食事代	合計
A班	1	85,580円	—	—	85,580円
	2	—	3,000円	6,000円	9,000円
	合計	85,580円	3,000円	6,000円	94,580円
B班	1	85,580円	3,000円	6,000円	94,580円
	2	—	3,000円	6,000円	9,000円
	合計	85,580円	6,000円	12,000円	103,580円
C班	1	85,580円	—円	1,800円	87,380円
	2	—	3,000円	6,000円	9,000円
	合計	85,580円	3,000円	7,800円	96,380円

※宿泊代：前泊を含む3泊分

※食事代：朝食3回、昼食3回、夕食2回（C班1回は昼食3回）

## ○ 申込みの方法

4月1日（金）までに以下の方法でお申込みください。

お申込み	申込方法
信農連・1 J A 県 J A	「研修申込・履歴管理システム」によりお申込みください。
農林中金本支店・営業所	N-Style より農林中金系統人材開発部へお申込みください。

以 上

**【本件にかかる照会先】（極力メールで照会ください）**

（株）農林中金アカデミー 研修企画部 全国研修担当 山口・伊藤・安達

メール：[kensyu@nc-academy.co.jp](mailto:kensyu@nc-academy.co.jp)

電 話：03-3217-3420

※事務所移転に伴い、4/18以降電話番号が変更になります。

新しい電話番号は決まり次第、弊社ホームページに掲載します。